

衛生委員会 議事録

日時	2019年8月22日						18:30	～	19:00
場所	とうざい株式会社 1階事務所								
参加者	○	曲道英治	○	境力	○	小笠原さやか			高木伸也
	○	境恭平	○	木村勇		神山敏則			杉村達見
		蔦林直子	○	宮崎敦子		土橋優華	○		上村純子
	○	八重沢秀美							

※氏名の前の「○」は参加、「空欄」は不参加

議題	審議内容
1. 各事業所からの報告	帝商…東京鉄鋼内での火災は、最初は自然発火で消化したつもりが消化しきれずにいたために燃え広がってしまった。また、通報する際に火災の規模が伝わっていき消防車が1台しか来なく追加で呼んだ。→通報する際は火災の規模などと一緒に報告することが必要！ ハイテック…職場で実際に熱中症にかかり病院に行った人がいた
2. 8月度のテーマ 防災対策について	家の中の安全対策 タンスや本棚…床側はストッパーで固定、天井側はポール式器具で固定 分かれている家具は連結させる 食器棚や冷蔵庫…L字型金具やワイヤーなどで壁に固定。開き戸には金具をつける テレビ…粘着マットを敷く、機器の裏側をワイヤーなどで固定する 窓ガラス…強化ガラスに替えたり飛散防止フィルムを張る、カーテンを閉める 等 手の届くところには「懐中電灯・スリッパ・ホイッスル」を常備しておきましょう 地震発生時 火元の近くにいる時は速やかに消し、遠い時は無理せず揺れが収まってから火を消す エレベーターにいたときは最寄りの階で停止させて降りますが、動かなくなったなどの場合非常用ボタンを押しましょう。この際、応答があるまで何回も押し続けることが必要です。 津波警報・注意報が出た場合 すぐに海岸から離れ、津波避難場所や津波避難ビルを目印に避難します。 津波は予想を超えて襲ってくる場合もあるので状況に応じて避難しましょう 避難場所を八戸市のハザードマップで確認することも大切です 家族と別々にいるときに災害が発生したときのために、日頃から安否確認方法や集合場所を話し合っておきましょう。また、災害用伝言ダイヤル「171」にかけると伝言を録音・再生することが出来ます 食料や飲料は最低3日分備蓄しておくといよいでしょう。 アルファ米(水やお湯だけで出来上がるご飯)などがあると便利です。 用意するだけで定期的な消費や点検をしないと、いざという時に賞味期限切れだったり使い方が分からないということになります。普段から買う→点検→食べる→買い足すのサイクルを身に付けたいですね 被災したときのことを考え、非常用持ち出しバックの準備もしておきましょう 災害の際には周りの人との助け合いが必要です。深い付き合いでなくても会ったら挨拶をして、ご近所同士誰がどこに住んでいるか認識するということも大切です
3. 最後に	次回は9月26日(木)、18時半～19時の予定です。テーマは「生活習慣病」についてです よろしくお願いします。

とうざい株式会社

添付資料：防災対策について、八戸市防災マップ

承認	審査	担当
曲道	小笠原	恭平

2019年8月23日 作成